

# 2023 年度 事業報告書

(2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日)

## 1 学術集会、講演会、研究会等の開催

(1) 2023 年度の年次大会である第 46 回日本神経科学大会を下記の通り開催した。

1. 大会長：小林 和人（福島県立医科大学 医学部）
2. 会 期：2023 年 8 月 1 日（火）～4 日（金）
3. 会 場：仙台国際センター

(2) 来年度以降の年次大会運営について

- ① 第 47 回日本神経科学大会（2024 年）の準備を進めた。第 67 回日本神経化学会大会、第 46 回日本生物学的精神医学年会、第 8 回アジアオセアニア神経科学連合コンgresと合同で NEURO2024 として開催することを決めた。
  1. 大会長：岡部 繁男（東京大学大学院医学系研究科）
  2. 会 期：2024 年 7 月 24 日（水）～27 日（土）
  3. 会 場：福岡コンベンションセンター（福岡国際会議場、マリンメッセ福岡 B 館）
- ② 第 48 回日本神経科学大会（2025 年）の準備を進めた。
  1. 大会長：藤山 文乃（北海道大学大学院医学研究院）
  2. 会 期：2025 年 7 月 24 日（木）～27 日（日）
  3. 会 場：朱鷺メッセ
- ③ 第 49 回日本神経科学大会（2026 年）の開催地を神戸コンベンションセンターに決定した。また、大会長として上口裕之先生（理化学研究所脳神経科学研究センター）を選出した。

## 2 会報、機関誌等の出版物の発行及び広報活動

(1) 会報の発行

会員向けのニュースレター「神経科学ニュース」を、2023 No.2（2023 年 4 月号）、2023 No.3（2023 年 7 月号）、2023 No.4（2023 年 11 月号）、2023 No.5（2024 年 2 月号）として、4 回発行した。

(2) 英文機関誌の発行

英文機関誌「Neuroscience Research」を、Volume 189（April 2023）から Volume 200（March 2024）まで 12 回発行した。

(3) 学会公式ホームページの更新

会員向け、一般向けの情報を随時更新した。

(4) 会員向けメール配信サービスの実施

会員にとって有益な情報をタイムリーに配信した。

(5) SNS を用いた情報提供

会員向け、一般向けの情報を随時発信した。また、SNS を用いて神経科学に関するアウトリー

チ活動を行う方を学会の公式「ニューロナビゲータ」を募集した。選考の結果、8名を2023年8月～2024年7月までのニューロナビゲータとして任命し、活動を支援した。

### 3 国内外の関連学術団体、関係行政機関、産業界等との社会連携

- (1) 日本学術会議、日本脳科学関連学会連合（脳科連）、日本生物科学学会連合（生科連）、男女共同参画学協会連絡会、その他関連する国内の他組織・他学会と連携・協力した。
- (2) International Brain Research Organization (IBRO)、Federation of European Neuroscience Societies (FENS)、Federation of Asian Oceanian Neuroscience Societies (FAONS)、Society for Neuroscience (SfN)、その他関連する国外の他組織・他学会と連携・協力した。特に SfN とは、これまで継続的に行ってきた交換 Travel Award の実施内容を明記した覚書を交わした。
- (3) 生科連や脳科連を介して、関連省庁や政界、企業、神経科学関連国立研究所等と意見交換を行った。
- (4) 以下のような活動により産学連携を推進した。
  - ① 第46回日本神経科学大会（2023年仙台）において、産学連携企画シンポジウム「信頼される脳科学技術による社会への貢献を考える」を開催した。
  - ② 応用脳科学コンソーシアム（CAN）の活動を後援した。CANの創設した応用脳科学資格検定制度の実施に協力した。

### 4 国際交流、学術賞授与、研究助成推薦等の事業

- (1) 海外の学術集会等へ参加する会員のための旅費支援事業の実施（Outbound）
  - ① CJK 第2回国際会議との共催で行われた Chinese Neuroscience Society (CNS)大会(珠海)に参加するための Travel Award に5名を採択した。
  - ② FENS Summer School への Travel Award に2名を推薦し、1名が採択された。
  - ③ SfN 年次大会 (Washington, D.C.) へ参加するための Travel Award に42名の応募があり、選考の結果5名を採択した。
- (2) 海外から本学会の年次大会に出席する参加者のための旅費支援事業の実施（Inbound）

第46回日本神経科学大会（2023年仙台）に参加するための交換 Travel Award として、SfN から5名、FENS から3名、中国から6名を受け入れた。指定国枠の Travel Award では韓国4名、インド2名、イラン2名、一般公募枠では、米国4名、エジプト、イギリス、ポーランド、パキスタン、マレーシア、ギリシャ、スウェーデンから各1名を採択した。
- (3) 日本神経科学学会奨励賞の実施  
第46回日本神経科学大会（2023年仙台）にて、2023年度の奨励賞受賞者5名の表彰を行った。また、2024年度の募集、選考を行った。13名の応募があり、5名を受賞候補者とした。
- (4) Neuroscience Research 論文賞の実施  
第46回日本神経科学大会（2023年仙台）で2023年度のNSR論文賞（Best Paper Award 1報、Excellent Paper Award 3報、Highly Cited Paper Award 3報）の表彰を行った他、Best Paper Award の受賞講演を行った。また、2024年度のNSR論文賞の選考を行い、Best Paper Award 1報、Excellent Paper Award 3報、Highly Cited Paper Award 3報を決定した。

(5) 他団体の実施する助成金や賞への推薦

本学会が推薦枠や応募窓口を担っている各種賞や助成金（学会推薦枠 22 団体（賞））に対し、総計 14 名の審査・推薦を行った。また、時実利彦記念賞・時実優秀博士研究賞の選考、表彰を行った。

(6) アルトマン賞基金業務の受託

第 46 回日本神経科学大会（2023 年仙台）に 2023 年度の受賞者である Tomasz Nowakowski 氏（University of California San Francisco）を招き、授賞式と受賞記念講演を行った。2024 年度の募集に対しては 8 か国 11 名から応募があり、選考の結果、Shawn Sorrells 氏（University of Pittsburgh）に決定した。

5 その他目的を達成するために必要な事業

(1) 会員を対象とした教育及び啓発活動

- ① 第 46 回日本神経科学大会（2023 年仙台）において、ダイバーシティ対応委員会主催のシンポジウム「持続可能な神経科学のための IDBE（アイドビー）」を開催した。
- ② 第 46 回日本神経科学大会（2023 年仙台）において、将来計画委員会主催のランチョン大討論会「脳科学は次の 10～20 年に何をどう目指すべきか？ - 脳科学を元気にする研究費とキャリアパスとは？ -」を開催した。
- ③ 各種指針の策定・改訂・周知
  1. 一般社団法人化に伴い、定款・定款細則を法人法に基づいた形で整備した。
  2. 本学会が関与する催しにおける「主催」「共催」「協賛」「後援」「協力」について整理し、「開催・協力体制に関する指針」として必要な事項を定めた。

(2) 一般の方を対象とした教育及び啓発活動

- ① 脳科学オリンピック（Brain Bee）の開催を支援した。上位入賞者を第 46 回日本神経科学大会（2023 年仙台）に招待し、授賞式を行った。
- ② 市民向けのイベントを以下の通り実施した。どちらも科学研究費助成事業（科学研究費補助金）のうち、研究成果公開促進費「研究成果公开发表」の交付を受けた。
  1. 市民公開講座  
テーマ：東日本大震災からの復興と将来への展望：神経科学による心理的ストレスの理解とメンタルヘルス・ケア  
日時：2023（令和 5）年 8 月 5 日（土）13:30-16:00  
会場：東北大学星陵キャンパス星陵会館 星陵オーディオトリウム 2 階 講堂
  2. 市民公開講座「脳科学の達人」  
日時：2023（令和 5）年 8 月 26 日（土）14:30-16:30  
会場：日本科学未来館 未来館ホール
- ③ 動画サイト（Youtube）で公開されている過去の市民公開講座動画「脳科学の達人」やシンポジウムの維持管理を行った他、2023 年度分を追加アップロードした。
- ④ WEB「脳科学辞典」の維持管理、語句の追加・編集などを行った。

(3) JNS 創立 50 周年記念事業

準備のためのワーキンググループを組織した。

(4) 一般社団法人としての運営

① 以下の通り会議を開催した。

1. 設立時臨時理事会

日時：2023年5月25日（木）9:50-10:00、11:00-11:30

場所：日本神経科学学会事務局およびWEB会議システム（Zoom使用）

2. 設立時臨時社員総会

日時：2023年5月25日（木）10:00-11:00

場所：日本神経科学学会事務局およびWEB会議システム（Zoom使用）

3. 臨時社員総会

日時：2023年6月29日（木）15:00-15:30

場所：日本神経科学学会事務局およびWEB会議システム（Zoom使用）

4. 臨時理事会

日時：2023年6月29日（木）15:30-16:10

場所：日本神経科学学会事務局およびWEB会議システム（Zoom使用）

5. 拡大評議員会

日時：2023年8月1日（火）18:00-19:00

場所：仙台国際会議場 大ホール（会議棟2階）

6. 定時（第104回）理事会・拡大執行委員会

日時：2023年12月20日（水）13:00-17:30

場所：日本神経科学学会事務局およびWEB会議システム（Zoom使用）

② 会員管理・年会費関連業務・システム管理などの事務局業務

1. 入会・退会処理、会員種別・会員情報変更、問い合わせ対応等

2. 年会費請求（払込票発送、口座引落、各種入金処理等）

3. システム管理（会員管理システム維持管理、Web総会、サーバー移転等）

4. 会計管理（出納、決算他）